

令和3年第26回公安委員会会議録

日 時	自午後 1時30分 10月14日（木曜日） 至午後 5時00分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	下山委員長 高木委員 小野委員 廣塚委員 宮尾委員	
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長 首席監察官	

第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞4件、意見の聴取15件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 令和3年9月熊本県議会定例会の結果について

(1) 会期

令和3年9月10日（金）から10月6日（水）までの27日間

ア 代表・一般質問

9月16日（木）から9月24日（金）までの間

イ 教育警察常任委員会

9月29日（水）

(2) 警察関係提出議案

ア 監察課

専決処分の報告について（6件の交通事故の和解及び損害賠償額の決定）

イ 会計課

(ア) 令和3年度熊本県一般会計補正予算

(イ) 工事請負契約の締結について

上天草警察署庁舎新築工事の請負契約の締結

ウ 組織犯罪対策課

公益財団法人熊本県暴力追放運動推進センターの経営状況を説明する書類の提出について

エ 交通規制課

熊本県高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(3) 警察関係質問

ア 一般質問

通学路の危険箇所対策（安全運転管理者）について

イ 教育警察常任委員会

(ア) 警察職員の公用車事故について

(イ) コロナ禍での飲酒運転の特徴について

2 令和3年度体感治安に関する県民の意識調査結果について

警務部長から報告が行われた。

別添「令和3年度 体感治安に関する県民の意識調査結果（概要版）」参照

【委員からの質問等】

委員から「地域ごとに特徴があるデータがある場合、それに対して各署では対策を強化することになると思う。よって、アンケート結果を公表する場合、少なくとも地域の細かい特色が見えるデータを見られるようにしなければならない」旨の意見があった。

また、別の委員から「この2年間、コロナの影響で、県民の意識で何か変わったところは考えられるのか」旨の質問があり、警察側から「居住地の治安を悪いと感じる理由の第1位が『車やバイクの暴走行為を見かけるから』となっている。旧車會による暴走行為に対する110番通報がコロナの感染状況に応じて増えており、緊急事態宣言やまん延防止措置に伴う外出自粛や飲食店での酒類の提供禁止といった措置へのストレスのはけ口として暴走行為を行っていると思われ、そういったところでの関連性は考えられる」旨の説明があった。

- 3 令和3年秋の褒章、令和3年秋の叙勲及び第37回危険業務従事者叙勲について
首席監察官から報告が行われた。

第3 報告・決裁等

1 監察業務の報告

首席監察官から報告が行われた。

2 令和3年度第3次定期監査の結果に係る回答についての決裁

会計課長から説明があり、決裁が行われた。

3 苦情（R3No.14）調査結果についての決裁

捜査第一課長及び捜査第二課長から説明があり、決裁が行われた。

4 苦情（R3No.13）調査結果についての決裁

捜査第二課長から説明があり、決裁が行われた。

5 令和3年第25回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

6 公安委員会が保有する行政文書の廃棄手続きに関する行政文書等管理委員会への資料送付についての決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

7 審査請求（R3No.2）審理経過調書作成の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

8 審査請求（R3No.2）審理手続の終結等の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

9 審査請求（R3No.2）裁決書の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。